

学校の様子（1年生 音楽Ⅰ 「声を出してみよう、歌ってみよう」）

今回は、1月12日(木)に行われた外部講師による音楽の特別授業について紹介します。東京都の取り組みの一つである「子供を笑顔にするプロジェクト」を活用して講師を派遣して頂き実施しました。

感染症の流行により、音楽の授業では歌いたくても歌えない状況が続いてきたので、生徒は大きな声を出すことに最初は戸惑いの表情もありましたが、体を動かし、声を出していくうちに笑顔と豊かな声が出るようになってきました。

講師の岩谷先生からは「歌は運動だから正しく鍛えれば誰でもうまくなる」「良い声は良いコミュニケーションを作るから、良い声になれば人生が変わる」など、ご自身の体験やデータを紹介しながら発声に関しての熱い想いを語って頂きました。

「良い声ってどんな声か」を考えます。

良い声を出すために欠かせないストレッチ。



横隔膜を意識して発声します。

声は歌にも人生にも影響するというお話。



岩谷翔先生はじめ、実施にあたりご尽力くださった皆様、誠にありがとうございました。